

がもめだより

沼津市議会
発行元:市民クラブ
発行責任者:渡部一二実

令和2年度予算要望書を頼重市長へ提出!!

私たち市民クラブは、すべての市民が安全で安心な暮らしの中で幸せを感じ事ができるまちづくりを目指して活動しており、そのために諸施策の実施が必要だと考えております。令和2年度の予算編成にあたり、私たちが詳細に検討してきたことについて、令和元年10月17日(木)に要望として申し入れを行いました。

<主な要望事項>

- 沼津駅周辺総合整備事業の事業推進と鉄道高架事業の早期完成および事業により生まれる土地の見える化と活用について市民を巻き込みながら意見をくみ上げる仕組みをつくること。
- 県東部の拠点都市として広域行政を推進すること。
- 高尾山古墳の活用と道路建設について、設計協議の結果を踏まえ、一日も早く沼津南一色線を完成させること。
- 新たなゴミ焼却場など処理施設の建設を着実に推進すること。また、最終処分場の選定は、公募による場所の選定も含めて早期に今後の方針を決定すること。
- 公立小中学校のエアコン設置について、給食の調理室や配膳室等必要な箇所を検証すること。
- 新学習指導要領の実施時期を踏まえて、ICT環境整備を含めた導入計画を策定し着実に推進を図ること。
- 老朽化が進む公立小中学校の緊急修理、修繕要望が進まない状況を予算の工夫等により解消すること。



※要望事項は上記7項目を含む全26項目となっております。今後は、令和2年度の予算内容と執行状況を確認しつつ要望が実現できるよう取り組んで参ります。

全員協議会で「香陵公園PFI事業」について協議!

令和元年10月17日(木)開催の全員協議会にて、「香陵公園周辺整備PFI事業の事業者選定結果」について報告がありました。事業提案審査の結果、地元企業と一体となった清水建設グループが127億89万6,800円で落札しました。提案内容では、新体育館は地上3階建てとなっており、様々なスポーツが可能になるスポーツアリーナや多目的アリーナ、武道場、弓道場など、日常的な利用から大会なども実施できるようなコンセプトを基本に、

立体駐車場は地上4階建て駐車台数約370台、屋外駐車場は361台、駐輪場は約400台を見込んでおります。

- ① 新立体駐車場
- ② 新市民体育館(スポーツアリーナ)
- ③ 新市民体育館(多目的アリーナ)
- ④ 新市民体育館(弓道場)



9月定例会が開催されました!!

第2回(9月)定例会では、専決処分を含む報告議案が5件、人事議案が3件、決算認定議案が9件、一般議案が5件、条例関連議案が19件、補正予算議案が3件、議員発議による意見書が1件の合計45件の議案を審議し、すべて原案通り認定・承認・可決されました。

平成30年度決算関係議案

★平成30年度沼津市一般会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入73,103,457千円、歳出71,144,165千円で、歳入歳出差引額(形式収支額)1,959,292千円で、翌年度繰越財源331,216千円を控除した実質収支額は1,628,076千円となった。歳入は前年度比2.8%増で、主なものは市税35,118,506千円(構成比48.0%)、国庫支出金11,285,656千円(同15.4%)である。歳出は前年度比2.5%増で、主なものは民生費26,178,918千円(構成比36.8%)、土木費11,602,556千円(同16.3%)である。

★平成30年度沼津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入23,016,352千円、歳出22,501,849千円で、差引額は514,503千円である。保険料及び保険税の収入未済額の内訳は、一般被保険者国民健康保険料1,610,899千円、退職被保険者等国民健康保険料25,704千円、一般被保険者国民健康保険税3,186千円で、前年度比431,142千円(20.8%)減少している。

★平成30年度沼津市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入・歳出共に466,912千円である。歳出の主なものは、諸支出金の沼津駅周辺総合整備基金繰出金331,285千円(構成比71.0%)である。また、不用額の主なものは土地開発基金積立金266千円(同68.6%)である。

★平成30年度沼津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入16,418,890千円、歳出15,873,122千円、差引額は545,768千円である。保険料の収入未済額の内訳は、介護保険料の第1号被保険者保険料119,709千円で、前年度比で2.3%増である。歳出の主なものは、居宅介護サービス給付費5,209,078千円、施設介護サービス給付費4,352,116千円、地域密着型介護サービス給付費2,681,315千円などである。

★平成30年度沼津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入13,561千円、歳出12,493千円、差引額は1,068千円である。歳出は事業費のみである。

★平成30年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入2,458,534千円、歳出2,452,028千円、差引額は6,505千円である。収入未済額は医療保険料の普通徴収保険料40,286千円(2.2%減)であり、歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の保険料納付金現年度分2,001,771千円である。

★平成30年度沼津市病院事業会計決算の認定

- (1)診療状況：本年度の入院患者数は101,284人で前年度比1,367人減となった。また、外来患者数は155,582人で前年度比3,346人増となり、総患者数の合計では、256,866人で前年度比1,979人増となった。
- (2)財政状況：収益的収支は総収益10,711,618千円、総費用10,945,763千円となり、資本的収支は収入額953,640千円、支出額は1,267,419千円となった。当年度の純損失は234,144千円となり、累積欠損金は5,844,663千円となった。
- (3)建設改良の状況：高度医療機器として手術支援ロボットシステム「ダヴィンチ」ほか(6億1,583万円)を購入し、沼津市立病院ボイラー改修工事ほか(7,059万円)を整備した。

★平成30年度沼津市水道事業会計決算の認定

- (1)給水状況：総配水量は34,290,252m³(前年度比292,249m³減)で、有収水量は28,803,338m³(同412,676m³減)、有収率は84.0%(同0.5%減)となった。当年度末における給水戸数は104,612戸、給水人口は226,209人で、計画給水区域内における普及率は99.7%となった。
- (2)建設改良の状況：建設改良費は総額1,654,737千円を執行し、配水管14,795mの布設及び布設替を行い、老朽管の更新による水の安定供給に努めた。また、水源設備事業、配水設備事業等を実施した。そのほか、量水器1,405個及び軽自動車2台を購入した。
- (3)財政状況：収益的収支は総収益3,103,400千円、総費用2,585,169千円で、損益計算書での収益は2,887,322千円、費用は2,492,491千円となり、当年度純利益394,831千円を計上した。

★平成30年度沼津市下水道事業会計決算の認定

- (1)水洗化状況：本年度の汚水処理量は23,734,231m³で、有収水量は13,780,673m³、有収率は58.1%となった。当年度末における全市人口普及率は60.1%、水洗化件数は49,088件、水洗化人口は102,509人。
- (2)建設改良の状況：建設改良費は総額1,275,073千円を執行し、うち公共事業費は539,772千円で、污水管1,362mの布設を行い、主要幹線等の延長に努めた。単独事業費は721,125千円で、污水管3,811mの布設を行い、供用区域の拡張に努めた。
- (3)財務状況：収益的収支は消費税及び地方消費税を含めて総収益4,958,073千円、総費用4,781,289千円で、消費税及び地方消費税を除いた損益計算書での収益は↗

▽4,792,962千円、費用は4,686,937千円となった。当年度純利益は106,025千円となり、累積欠損金は108,742千円となった。

★平成30年度沼津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分

沼津市水道事業会計の決算に伴い、当年度未処分利益剰余金8億189万7,269円が発生した。この剰余金を減債積立金へ1億9,741万5,409円、建設改良積立金へ1億9,741万5,410円、資本金へ4億706万6,450円、それぞれ充当し剰余金を処分する。



令和元年度に関する議案

★駿東伊豆消防組合規約の一部変更

駿東伊豆消防組合の負担金の区分において、経常的経費である消防署所の運営に係る物件費等を個別経費から共通経費へ変更するとともに、所要の改正を行う。

★沼津市印鑑条例の一部改正

住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、住民票に旧氏を記録する者に対する取扱いを定めるとともに、所要の改正を行う。

★沼津市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、臨時の任用職員及び非常勤職員に関する規定を改める。

★沼津市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員に関する規定を追加するほか、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に倣い、非常勤職員の育児休業等に関する規定を定める。

★沼津市手数料条例の一部改正

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴い、複数の住宅建築物の連携による省エネ性能向上の取組に係る建築物エネルギー消費性能向上計画の認定等に要する手数料を定めるとともに、所要の改正を行う。

★沼津市学校給食共同調理場条例の一部改正

沼津市立門池小学校に学校給食共同調理場を設置し、沼津市立門池小学校及び沼津市立門池中学校を給食実施校とする。

★沼津市給水条例の一部改正

水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者の指定の更新に要する手数料を定めるとともに、新規指定に要する手数料を改めるほか、所要の改正を行う。

★沼津市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関し必要な事項を定める。

★沼津夜間救急医療センター条例の一部改正

市内小中学校等におけるインフルエンザによる出席停止手続きの変更に伴い、罹患証明書の発行に要する手数料の額(550円／通)を定める。

★工事請負契約の締結((仮称)戸田地区小中一貫学校長寿命化改修建築主体工事)

(仮称)戸田地区小中一貫学校長寿命化改修建築主体工事について、(株)加藤工務店と3億8,720万円で契約を締結する。(令和2年10月10日完成予定)

★工事請負契約の締結(市道0115号線道路改良工事)

市道0115号線道路改良工事について、三星建設工業(株)と1億4,187万8,000円で契約を締結する。(令和2年9月10日完成予定)

★工事請負契約の締結(香貫大橋落橋防止対策工事)

香貫大橋落橋防止対策工事について、JFEテクノス(株)静岡事業所と1億7,578万円で契約を締結する。(令和2年3月29日完成予定)

令和元年度予算に対する補正予算関係議案

★令和元年度沼津市一般会計補正予算(第3回)

今回の補正予算は38,358千円を追加するもので、その結果予算総額は72,812,338千円となる。内容としては、財政調整基金積立金28,358千円及び電子計算機経常経費10,000千円である。財源としては、特別会計繰入金などをもって充てる。このほか、臨時財政対策債の起債限度額を変更するほか、債務負担行為として門池小学校共同調理場給食調理業務委託を追加する。

★令和元年度沼津市介護保険事業特別会計補正予算(第1回)

今回の補正予算は543,733千円を追加するもので、その結果予算総額は16,832,733千円となる。内容としては、平成30年度事業の精算に係る介護給付費準備基金積立金256,052千円が主なもので、財源としては、繰越金などをもって充てる。

★令和元年度沼津市病院事業会計補正予算(第2回)

今回の補正予算は、債務負担行為として給食他業務委託費を追加する。

☆その他、道路事故損害賠償額の決定に関する専決処分の報告が4件、継続費精算報告書の報告(平成30年度沼津市一般会計)、人事案件(教育委員会委員任命の同意「川口浩史氏」、人権擁護委員推薦の同意「長島和久氏・近藤浩志氏」)が3件、「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に関する意見書」などの議案もあった。また、その他の11件は地方公務員法及び地方自治法の一部改正(会計年度任用職員制度の新設)や成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行(欠格条項から成年被後見人は被保佐人に係る規定を削除)に伴う条例改正がありました。



一般質問が行われました!!

今回の定例会では18人の議員が登壇し、市民クラブは3名の議員が一般質問を実施しました



1 防犯・防災対策について

(1) 緊急事態に対する危機管理

- ①同報無線の運用ルール等、②幼稚園、保育園、小中学校における緊急連絡方法

2 教育行政について

(1) 学校施設の整備

- ①校内電話の設置(小中学校における校内電話設置の意義、校内電話設置への対応遅延の理由)、②市内小中学校におけるトイレの整備(洋式トイレ整備後の現状の認識とその後の取り組み)、③教職員の多忙化解消の対策(多忙化の現状の認識と多忙化解消への取り組み)

(2) 学校教育の方向性

- ①平成31年度全国学力・学習状況調査(平成30年度の取り組みと平成31年度全国学力・学習状況調査の結果)

3 選挙対策について

(1) 本市の低投票率

- ①低投票率に対する認識と低投票率が続く要因と対策



1 空き家・空き地の適正管理と有効活用について

(1) 空き家について

- ①空き家の状況、②所有者等の特定、③市による措置、④有効活用、⑤今後の取り組み

(2) 空き地について

- ①空き地の状況、②所有者等の特定、③市による措置、④有効活用、⑤今後の取り組み

2 持続可能な公共交通網の形成に向けた取り組みについて

(1) 沼津駅・沼津港間EVバスについて

- ①試験運行(地域住民の生活利用について検証した平日運行の結果、旅行者の観光利用について検証した土日祝日運行の結果)、②本運行

(2) 沼津市地域公共交通網形成計画の策定について

- ①現況把握、②住民等との協力関係構築、③今後の取り組み

3 ごみ集積施設の整備について

(1) 補助金申請と交付の状況



- (2) 整備状況やニーズの把握

- (3) 今後の取り組み



1 マイナンバーカードの附帯機能拡大に対応した交付率向上策について

(1) マイナンバーカードの附帯機能拡大に関する認識

(2) マイナンバーカードの現時点の交付状況と今後の見通し

(3) 本市のマイナンバーカード交付率向上策

2 小学校でのプログラミング教育一斉導入に向けた準備状況について

(1) 静岡県教育委員会としての準備状況

(2) 沼津市教育委員会としての準備状況

(3) モデル校等での取り組み状況

(4) 教育ICT環境の整備状況

(5) 民間企業等と連携した取り組み

(6) ステークホルダー(児童・保護者・教員等)へのメッセージ

